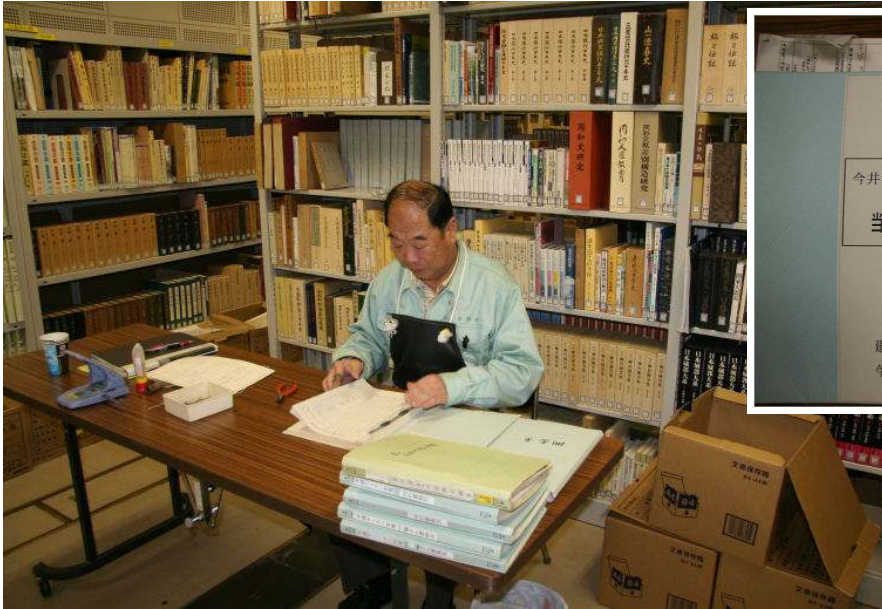


文書は歴史的財産 長野市公文書館だより

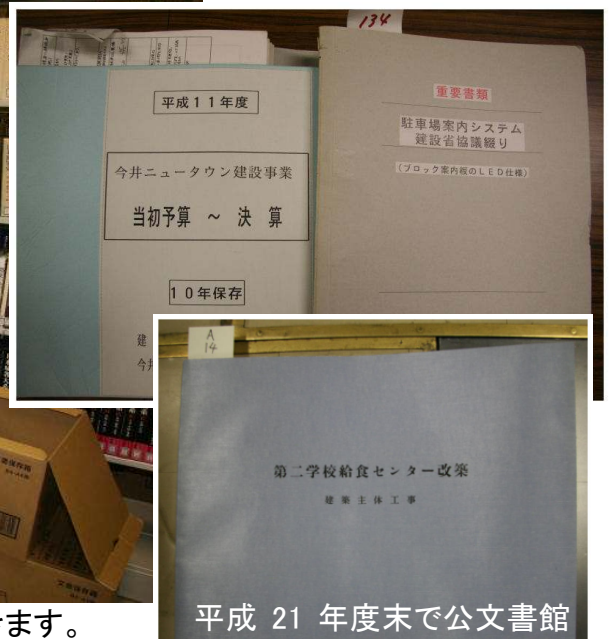
No.6 平成22年12月21日
発行:長野市公文書館
Nagano City Archives

公文書館の仕事紹介③

市役所で保存年限が過ぎ、公文書館へ移管した歴史資料として重要な公文書の整理を進めています。



公文書の整理 ホチキス等の金属類は全て取り除きます。
平成22年度末に公開予定です。



平成21年度末で公文書館
へ移管した公文書の一部

ちよっ蔵おいらい館でパネル展を開催します —松代の近代化と横田家—

開催期間：平成23年3月1日(火)～3月14日(月)



横田家の人々



中列左から3人目 和田英
後列左から3人目 小松謙次郎(鉄道大臣)
同 4人目 横田秀雄(大審院長)



開館三周年記念講演会の際に開催したパネル展
を見る来館者

長野市公文書館開館三周年記念講演会 11月19日開催



講演する上條宏之長野県短期大学学長

松代地域における近代化にかかわる諸相

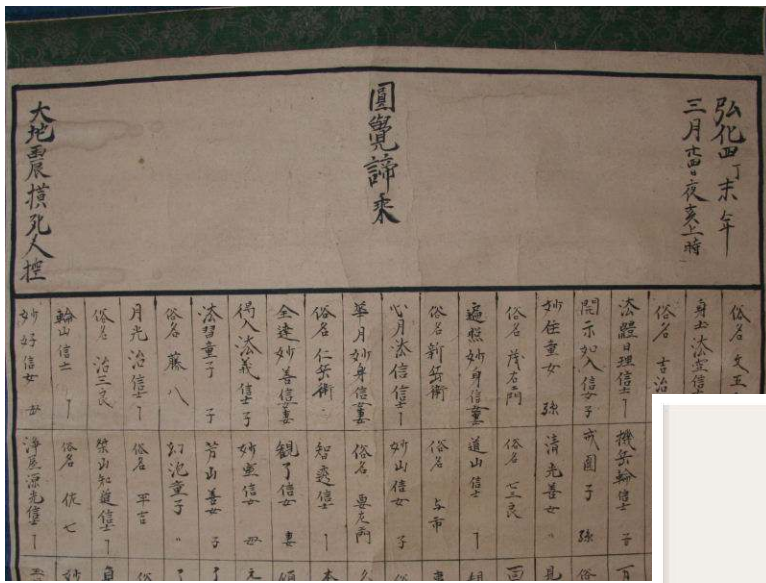
一維新期から大日本帝国憲法成立期まで
横田家の人びとの動きを辿りながら

長野県短期大学 学長 上條宏之

はじめに一横田家の人々

- ① 横田甚五左衛門・伊予夫妻
甚五左衛門 俊忠、機応 松代藩士小松軍左衛門次男 明治7年75歳没
伊予 祢津左盛直春の娘 弘化2年(1845)42歳没
- ② 九郎左衛門 嘉永5年(1852)28歳で死去 甚五左衛門長男 1825～1852
- ③ 数馬・亀代夫婦
数馬 松代藩士斎藤雲平の二男 嘉永6年横田家養子 1832～1880
亀代 甚五左衛門三女 横田家を嗣ぐ 1838～1910
- ④ 寿、英、秀雄、謙次郎、俊夫、艶、小常
寿 数馬亀代の長女 真田稔と結婚
英 二女 富岡伝習工女 和田盛治と結婚
秀雄 長男 大審院長、明治大学学長
謙次郎 二男 祖父の出た小松家に養子 鉄道大臣
俊夫 三男 裁判官となる
艶 四女
小常 五女

『市誌研究ながの』 第18号を編集中！掲載する口絵を紹介します

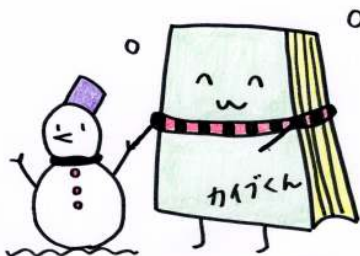


弘化4年(1847)に発生した善光寺地震の犠牲者の名前と戒名
(若槻の吉地区の公民館に所蔵されている。)

善光寺地震によって山から転がってきたと見られる大石(下水工事の際に掘り出されたもの)



熊取川の土石流により多くの人命が失われました。



長野市公文書館

所在地 〒380-0801

長野市箱清水一丁目3-8 長野市城山分室内

電話 026-232-8050

FAX 026-232-8051

ホームページ <http://www.city.nagano.nagano.jp/naganoarchives/>